

松葉フェスタ 2023

豊橋市立松葉小学校
PTA 広報部

令和5年度

No.8

9月24日(日), 残暑もようやく和らぎ秋の涼しさを感じる中, 子どもたちが待ちに待った「松葉フェスタ2023」を無事開催することができました。ワークショップやゲームなど, おもしろい企画が盛りだくさんあり, 子どもたちはわくわく大はしゃぎ。自治会, 体育委員, 消防団, ふれあいクラブ, お父さん隊や子ども会のかたがたにもご協力いただき, 大変盛大な催しとなりました。

パットでゲット

ゴルフの要領で, ボウリングのピンのように並んだ空き缶を倒すゲームです。パターを使うことが初めての子どもたちにも, 優しく手ほどきしてくれていました。学年が上がるごとに打つ位置が遠くなっていましたが, 高学年はとても力強く, 中学年や低学年の子も勢いよくボールを打っていました。「難しそうだったけれど, 的が多いから当たりやすくてよかった。」友達同士声をかけ合って楽しそうに的を狙うほほえましい姿が見られました。



わなげでビンゴ!

「真ん中に入ったら棒ジュースがもらえるのでがんばったよ!」と慎重にねらう子, 元気よく投げる子, 個性が表れる瞬間です。子どもたちの熱気とともに気温が上昇していく中, 周りからのあたたかい応援に, 子どもたちも盛り上がっていました。

さんかくでいえをつくらう

新聞紙をくるくるしっかり巻いて1本の棒にします。これを3本使って「さんかく」をつくり, 立体を作っていきます。子どもたちは秘密基地を作ったり, 上にどんどんつないで大きな旗を作ったりして, 想像力を働かせ作品づくりに没頭していました。「家に窓をつけたよ。上手にできてよかった。」「お兄ちゃんと剣は作ったことあるけれど, こんなに大きいのははじめて!」と, とてもうれしそうに話してくれました。



スーパーボールすくい

カップ1杯どころか、2杯もすくえている子も。どの子にも笑顔があふれていました。30個くらいすくっている子に話を聞くと「YouTubeで見た方法を試してみたら、本当にたくさんすくえてびっくりした！」と教えてくれました。



ヨーヨーつり

お祭りといえば、皆さまおなじみのヨーヨーつり。「初めは難しいと思ったけれど、意外と簡単に釣れたから楽しい♪」こよりが切れないように真剣に集中している姿が素敵でした。

風船ダーツ

木枠に入った風船めがけて、友達同士「せいのっ」の合図でダーツを投げます。「難しいけれど楽しい。」「友達同士でできたのがよかった。」的に当てるのは難しそうですが、高学年はさすが！上手に狙いを定めて命中していました。



チョーみずでっぼう

消防のホースで的に向かって放水！ものすごい迫力です。水の勢いが強いですが低学年の子もがんばっていました。「暑さも吹き飛ばす爽快感がある。」「力がいるけれどチョー楽しい！」水圧で倒れないかははらしましたが、「やる前は倒れちゃうかもって思ったけれど、全然大丈夫だった！」と力強い返事が返ってきました。

むかし遊びをたのしもう… お手玉 / けん玉 / こま / あやとり

ゲーム世代の子どもたちが、お年寄りのかたがたに昔の遊びを教えてもらい、伸び伸び楽しんでいました。「難しい！」という子もいれば、「できなかったけれど楽しい！」という子もいました。こまは、巻き方すら知らない子がコツを教わって何度も何度も挑戦。「最初はできなかったけれど、できるようになってうれしい！」という達成感と、繰り返し挑戦し続ける諦めない気持ちを経験することができました。お年寄りとのふれあいは、今の子どもたちにとってもよい機会となりました。



めだかすくい

「本物のめだかだー!!」と目をきらきらさせてポイを片手に真剣な眼差しでめだかを狙う子どもたち。20匹くらいすくっている子にこつを聞くと「ポイを水中に沈めてその上にめだかが来るのを待ち、水圧がポイにかからないようにすくう」のだそうです。また、ポイは糊付けされた面を上にとよいそうです。赤・白・黒・黄・ラメの元気なめだか。ラメめだかは高級みたいですよ。なんと!このめだかは、趣味でめだかを育てているおじさんのめだかだそうです。皆さん大切に育ててくださいね。

水玉ころころ

お皿のような形にしたサンドペーパーに撥水性のガラスコーティング剤(ガラコ)をスプレーして、乾いたらスポイトで水を1滴。愛らしい水玉ちゃんがころころ転がって、勢い余ってすぐ落ちてしまうので、気を抜けません。「あつ…」という声が後を絶ちませんでした。集中力が試されていました。

化石レプリッコ

「アンモナイト」「三葉虫」「デスモスティルス」の型を選びます。赤・青・黄・ピンクなどきれいな色の「おゆまる」という粘土のようなものを80℃の湯で柔らかくして型に詰め、固まったら取り出します。友達と色を半々にしている子もいました。型から取り出す瞬間の「うわぁ〜」「かわいい〜」「宝物にする〜」と満足そうな笑み。子どもたちは自慢げに見せてくれました。博物館で型のキットを貸してもらえるみたいです。化石に興味をもってくれる子どもが増えるとよいですね。

えんぴつチャーム

鉛筆に両面テープを貼り、パン・パフェ・くま・土星などのチャームを1つ刺繍糸に通し、巻き付けたらかわいい鉛筆が完成!勉強もがんばれてしまいそうですね。オリジナルの文房具は子どもにとって特別なものになったと思います。

きらきらブックマーク

ラミネートフィルムに好きなシールや星・貝・花などのパーツを配置し、ラミネート。穴をあけてリボンを通せば、おしゃれなブックマークが完成!読書の秋、たくさん本を読みたくなります。

